

2027 年 Sailing World Championships テストイベントの代表選手(*1)選考について

(*1) 本資料における「選手」の表記は、ダブルハンドクラスにおいては「チーム」と読み替える。

LA2028 オリンピック競技大会に向けた最初の国粋獲得大会と想定される 2027 年 Sailing World Championships は、シングルハンドクラス(ILCA6/7、iQFOiL 男女、Formula Kite 男女)については 2027/1/22～30 の間ブラジル/Fortaleza において、ダブルハンドクラス(470Mix、49er/FX、Nacra17Mix)については 2027/7 月にポーランド/Gdynia において開催予定であることが World Sailing からアナウンスされています。

併せて、同大会のテストイベントが 2026 年の同時期同場所において開催される予定(シングルハンド:1/24～31、ダブルハンド:7/14～19 を予定)であり、各国最低 1 枠の出場枠を用意する旨も併せて発表されています。

ダブルハンドテストイベント及び本大会の詳細情報については、2025 年 9 月時点において依然未発表の状況ですが、特にシングルハンドクラスのテストイベントについては残すところ半年を切っており、選考大会に指定可能な大会も限られていることから、現時点において下記の通り選考大会を定めることとします。

なお、今後の World Sailing による大会詳細や代表枠数についての発表が本決定に何らかの影響を及ぼす場合は、速やかに内容の変更対応を行い、関係者宛に通知することとします。

記

1. テストイベント代表の選考大会

・シングルハンドクラス(ILCA6/7、iQFOiL 男女、Formula Kite 男女):

2025 年度種目別全日本選手権

・ダブルハンドクラス(470Mix、49er/FX、Nacra17Mix):

第 55 回プリンセスソフィアレガッタ(2026)

2. テストイベント代表の選考方法

- ① 上記選考大会にて最も上位の日本人選手に出場枠が与えられ、当該選手が出場を希望しない場合は次点の日本人選手に繰り下がるものとし、以降同様とする。
- ② 2 つ以上の追加出場枠が与えられた場合、①のプロセスを経た後に、順次同様のプロセスで 2 枠目のアロケーションを行う。3 枠目以降についても同様とする。
- ③ ①、②のプロセスを実行しても追加出場枠が埋まらない場合においては、選考大会の出場有無に拘わらず先着順で出場希望者に枠を割り振ることとし、希望者がいない場合は World

Sailing に出場枠を返上する。この場合の希望のヒアリング方法については別途オリ強ウェブサイトにて告知を行う。

※なお、本テストイベントの代表成りによる追加での強化助成金の分配等は予定しておりません。本テストイベントでも活用できる強化助成金を得るためには大会開催時点で強化対象選手(NT-S、NT-A、NT、Nest-NT)に認定されている必要があります。

※大会エントリー期限との関係上、上記の選考大会前にオリ強より各選手に大会エントリーの希望等について聴取を行う場合があります。趣旨ご理解の上、ヒアリングにご協力ください。

以上